

# FRD

FURUKAWA

## 超低騒音油圧ブレーカ仕様

# FX-α SS-Box シリーズ

スルーボルト・アキュムレータレスによる高信頼性を実現した新世代型油圧ブレーカ。

# SS-Box

超低騒音油圧ブレーカ  
スーパーサイレント

『超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法』

国土交通省の新技术情報提供システム【NETIS】活用促進技術(旧)に登録。

NETIS 登録  
超低騒音

登録番号：TH-090016-V



**Fx25α**



**Fx35α**



**Fx45α**



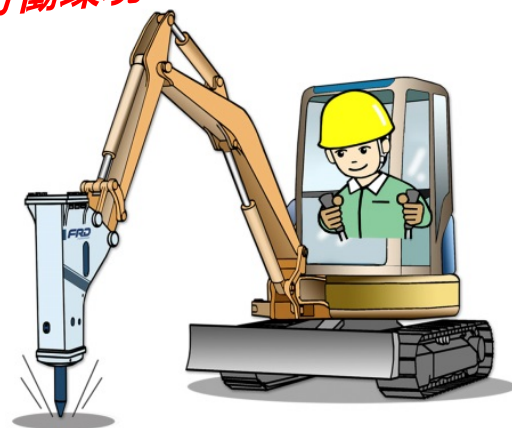
**Fx55α**

油圧ブレーカは、打撃エネルギーにより動的に破碎する特長から破碎効率が高く、かつ破碎可能な対象物の範囲が格段に広いことから数多くの現場で使われています。しかし、作業中に発生する打撃騒音が周辺環境、労働環境への問題となり、遮音シート・遮音壁などの補助設備を用いて騒音低減を行ったり、油圧ブレーカの代替として油圧圧砕機を代用したり、作業時間を制約するなどして対応せざるを得ませんでした。

油圧ブレーカ自体に遮音・防音・防振対策を施すことにより、ブレーカ自身の性能を落とすことなく、騒音および振動を低減する『超低騒音油圧ブレーカ』を開発しました。この新技术により、作業現場の騒音問題や周辺環境、労働環境問題の改善等に対応でき、環境にやさしい作業空間をもたらすことができます。

いままで騒音問題で敬遠されていたブレーカ作業に積極的に活用することができるようになったことにより国土交通省の公共工事等における新技术情報提供システム【NETIS】に「超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法」として申請。2013年4月より有用な新技术の『活用促進技術(旧)』に位置付けとなりました。

**周囲騒音の低減に効果！**  
**オペレータの疲労軽減に効果！**  
**労働環境の改善に効果！**



FRD  
FURUKAWA

古河ロックドリル株式会社

## ■ Fx-α 超低騒音油圧ブレーカSS-Boxの特長

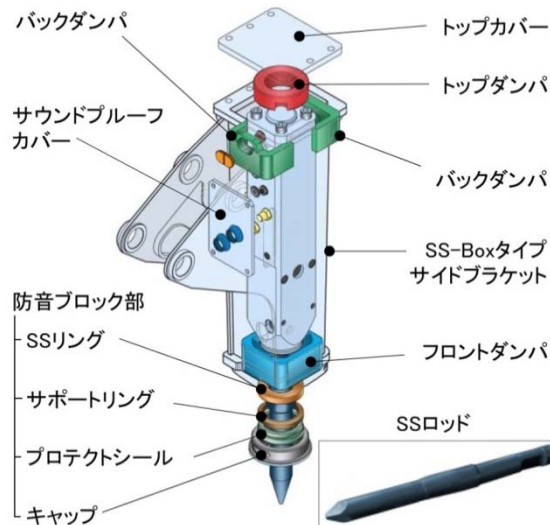
SS-Box仕様は、ブレーカ本体を密閉型ボックスフレーム構造に遮音性・防振性に優れたダンパで確実に保持し、不快と感じる金属打撃音域を低減し音質を柔らかくするとともに、フロント下部からの音漏れを低減することでより一層の静音化を追求したものです。このフロント下部の防音構造は、稼動中のダスト吹き上げりを防止するとともに、溶融グリースの飛散防止にも効果があります。

油圧ブレーカ本体は、スルーボルトレス化による振動モード解析に基づいたブレーカ本体から発生する音と振動を低減する静音化技術とロッドの振動低減を図ったSS-ロッドを採用することで、より一層の静音化を実現しました。

## ■ 騒音・振動低減効果はオペレータの疲労を大幅に軽減!

ボルトオンタイプのブラケットに比べて、打撃騒音と振動を大幅に低減したことにより、油圧ショベルへ与える振動低減効果とオペレータの疲労を大幅に軽減する効果があります。

## ■ SS-Box仕様のダンパ構成内容



Model		Fx25α	Fx35α	Fx45α	Fx55α
本体質量 (ロッド含む)	kg	56	80	110	150
総質量 (SS-Box仕様)	kg	126	168	218	305
(ST-Box仕様・縦型)	kg	118	167	220	292
全長 (SS-Box仕様)	mm	972	1,073	1,184	1,280
(ST-Box仕様・縦型)	mm	1,097	1,209	1,342	1,440
打撃数	min <sup>-1</sup>	600~1,500	600~1,300	600~1,100	500~1,100
所要油量	ℓ/min	18~35	24~52	30~60	40~85
作動油圧	MPa	10~14	12~16	12~16	12~16
ロッド径	mm	45	52	60	68
ホース (IN/OUT)	mm	12 / 12	12 / 12	12 / 12	12 / 12
適合油圧ショベル (質量)	ton	1.35~2.5	1.9~3.5	3.0~4.5	4.0~5.5
境界線85dB(A)の騒音レベル位置		6 m	6 m	6 m	7 m

「特定建設作業」において、境界線85dB以下に抑える「騒音規制法」の遵守があります。SS-Box仕様 (超低騒音油圧ブレーカ) における境界線85dB(A)に達する騒音レベル位置 (距離) を参考までに記載しています。本データは当社の社内規定により測定したものであり保証値ではありません。実際の作業時とは油圧ブレーカの本体の設定条件や現場等の条件が異なります。



### 安全に関するご注意

- ご使用されるときは「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- 故障や事故を防ぐため、機械の定期的な点検整備を必ず行ってください。

- 油圧ブレーカの運転には、「車両系建設機械 (解体用) 運転技能講習」と「車両系建設機械 (整地・積込・運搬・掘削) 運転技能講習」の両方の運転資格が必要です。機体質量3トン未満の場合は、それぞれの運転特別教育を修了した方となります。
- 特定自主検査は厚生労働大臣または労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行うよう義務づけられています。
- 超低騒音・低騒音油圧ブレーカの表記については当社の社内規程によるものです。公的機関で認定されたものではありません。国土交通省の「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」とは異なります。
- 国土交通省の新技術情報提供システム【NETIS】の「活用促進技術」指定は、旧実施要領での技術位置付けとなるため (旧) が付与されています。
- 掲載写真の色は、撮影や印刷の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。機械から離れる場合は、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけてください。
- 本カタログの掲載写真および装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。また、仕様は予告なく変更することがあります。

### △ 古河機械金属グループ



## 古河ロックドリル株式会社

- 本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目5番3号 ☎ 03(3231)6961
- 札幌支店 ☎ 011(786)1800 北陸出張所 ☎ 076(238)4688
- 東北支店 ☎ 022(384)1301 関西支店 ☎ 06(6475)8251
- 関東支店 ☎ 027(326)9611 中四国営業所 ☎ 082(832)3541
- 東京支店 ☎ 048(227)4560 九州支店 ☎ 092(948)1888
- 名古屋支店 ☎ 0568(76)7755

お問合せは

弊社ホームページは、[古河ロックドリル](#)

Fxa SS-Box-J1601-F1

